

豊島	アート	027 心臓音のアーカイブ クリスチャン・ポルトンスキー	◎ せっかくなので心臓音の録音をやってみましょう。見学料の3倍くらいの録音料が必要ですが、...	¥2,160	Open	10:00	Close	17:00	
	アート	025 豊島美術館 内藤礼／西沢立衛	◎◎ 美術館と言いながら、展示物は一つだけです。それでも手島に限らず、瀬戸内アートを代表する作品ではないでしょうか。事前に写真なども見てきましたが、そういう媒体では全く伝わらない作品だと思います。無料で年中見に行ける。島民の人たちがうらやましい！床面には撥水剤が塗られているようです。	¥1,540	Open	10:00	最終入場	16:30	
	アート	020 トムナフーリ 森万里子	光ってくれるの楽しいものかも知れませんが、何も起こりませんでした。開始時間が遅いので、この順番にしましたが、自転車で行ったり来たりとなくなりました。	¥300	Open	10:30	Close	16:30	
	アート	023 あなたの最初の色(私の頭の中の解) 私の胃の中の溶液) ビビロティ・リスト	瀬戸内アート巡りにしていると、映像作品は微妙に感じる事が多いですね。アートにおいては、映像作品は環境イメージはよくありますからでしょうか。	¥300	Open	10:30	Close	16:30	
	アート	022 鳥キッチン 安部良	◎ レストランは45分待ち、とのことで断念。進められるまま瀬戸内ジェラートの和スイーツを食べました。これがとてもおいしい。素敵な作りのテラスで建物眺めながら、楽しみたいですね。	---	土日祝	10:30	土日祝	16:00	
	アート	024 ストーム・ハウス ジャネット・カーディフ & ジョージ・ジュレス・ミラー	普通に楽しめます。	¥300	Open	10:30	Close	16:30	
	移動	電動自転車地区移動	順序的には「遠い記憶」が先ですが、「Big Banbu」のガイドツアーが30分おきなので、そちらを先にしました。	¥0					
	アート	030 Big Bambú マイクナダグ・スターン	頑強って自転車をこいだので、13:00のガイドツアーにピッタリ間に合いました。ガイドツアーの後に下からも眺めましたが、全く作品は見えないので、この観賞方法は無しにすべきな気がし	¥300	ツアー開始	10:30	30分ごと	16:00	
	アート	028 遠い記憶 塩田千春	普通に楽しめます。	¥300	Open	10:30	Close	16:30	
	アート	018 豊島横尾館 横尾忠則／永山祐子	普通に楽しめます。	¥510	Open	10:00	最終入場	16:30	
5/2 金	アート	016 あなたが愛するものは、あなたを泣かせもするトビアス・レーベルガー	○ 外観は普通の古い家屋ですが、中はしっかり異空間となっています。カフェ・イル・ヴェントとして営業しているので、飲み物などを注文すると拝観料¥300が無料になります。ケーキとオリーブサイダーなるものを頼みました。他の人が飲食している間は写真を撮りづらいのが残念ですが、いい作品だと思います。	---	Open	10:00	Close	17:00	
		レンタサイクル・アケダ(レンタカー)返却	預け荷物を忘れて、豊島交流センターから走って取りに戻りました。預け荷物は誰の荷物なのかを管理していません。	---				家浦港返却	17:55
		廃棄物対策豊島住民会議	◎ 最初この資料館に行くと市民・中野井建設と、素の戦いの歴史を学べます。後半は県の処理施設を見学するのですが、「処理しよう」とすれば日本ではこれくらいの処理ができるのは当たり前になりました。なぜ2000年前後の環境意識の高い年代においてさえ、こんな問題が長期的に放置されてしまったのか。メディアも含めた日本国民が、あの産廃不法投棄を香川県に放置させた、と考えるべきではないでしょうか。ガイドさんとは、原発の問題の話などもなりましたが、原発のような賛否両論がある課題に比べれば、この不法投棄問題は、その後の処理費用を含めると経済的にも全くペイしていません。まずはこのような分かりやすい課題からでも速やかに解決できることが大事な気がします。	¥2,000	ガイド開始	14:30	終了予定	17:30	
	食事	シーサイド大西	チャハンをいただきました。	---					
	船	小豆島フェリー(土庄=とのしょう)	この便の直前に「島外からの従業員専用の船」が出航していきまして。17:00くらいにほとんどの店などが閉まってしまふ理由が分かりました。	¥770	家浦港(豊島)	17:55	土庄港(小豆島)	18:20	
	アート	058 太陽の贈り物 崔正化	傾きかけた太陽を後ろに抱えながら(逆光ですが)眺めました。高松港と同様に、港という船を出迎える広場には、大きなアート作品は向いているのかもしれない。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	車	エンジェル・レンタカー(普通車)	ホテルと提携しているらしく、ホテルのチェックインと同時にレンタルできました。ホテルも港の目の前なので、とても便利な提携サービスです。距離制限がありますが、満タン給油は不要です。	¥10,000	貸出し	18:30	翌日返却	18:30	
	観光	エンジェルロード	△ 小豆島では一応有名な観光名所で、夕方になると駐車場がいっぱいになります。しかし、天使の散歩道というには、とても広い！	¥0	前後2時間	19:00			
	観光	重岩	結論からすると、HPIに載っている干潮の時間は潮がひいて道が広くなりすぎていられなく、実は道が表れ始める時間が大事なようです。HPIにはもつとちゃんとしてください。△ とてもひどい展開でした。日没直前に重岩の駐車場に到着したのですが、前方には長い階段が。。。真っ暗になったら大変、と考えて走って登ったところ、そこからさらに長い階段が。。。息も絶え絶えに登り切った後に到着。なんとそこからさらに山道が続いています。。。山頂の重岩に着いたころには日が暮れてうすらしか見えない状態。写真は必死にとりながら、急いで下山しました。階段の横は外灯があったのですが、この時期には点灯しないよう	¥0	屋外	---	---	---	
	宿泊	小豆島温泉 オーキドホテル	楽天で予約。土庄港。食事朝食あり	¥6,760					
小豆島	朝食	ホテル内	---	¥0	開始	7:00	終了	9:30	
		小豆島:アート14作品	他の瀬戸内アートの島々に比べると島が広すぎますし、経済規模も大きいのが故にアートのようには小さなお金の動きで物足りなさと行政などが感じているのでしょうか。車がなければ廻るのには難しいですし、島全体としてアートの盛り上がりには欠けるのでも見つかるのもとても苦労の普通の展示がアートだとすると、公共建築はそれほど投資額だということですね。	---					
	アート	000 土庄郵便局舎アートプロジェクト	イサム・ノグチの遊具だけを見ました。3点しかありませんが、アートを生活に近づけたい、というイサム・ノグチさんの思いは伝わります。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	観光	小豆島オーリーブ園	作品の場所をすっかり見失いましたが、たまたま辿りつけました。	¥0	開園	8:30	閉園	17:00	
	アート	085 オリーブのリーゼント 清水久和	作品に敷地を提供した石井岩男さんが声をかけてくれました。付近(番の郷)の案内をしてくれて、リーゼントのカツラを持ってこれて、「これがかぶった写真を撮ってあげよう」。お世話になりました。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	084 おおきな曲面のある小屋 島田陽	今ではあちこちでトレイがスタリッシュになっているので、あまり珍しいものではないかもしれませんが。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	082 Umaki camp ドットアーキテツ	現在は地元民の集会所のような場所らしく、無料でお茶をごちそうになりました。「八日目の罫」の創製屋さんを教えてください。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	078 ANGER from the Bottom ビートたけし x ヤノベケンジ	「現在はいつでも見れます」ということでしたが、本来はもう少し高い位置まで上がるようです。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	080 壺井栄生誕地お花畑プロジェクト	△ これはないと思います。プロジェクトでなくてもこれくらいの場所は瀬戸内にはたくさんあるのではないのでしょうか。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	077 スター・アングラー ヤノベケンジ	港とアートの組み合わせはいいですね。ずっとモーターで回し続けているのはとても苦勞なことですね。夜のライトアップを見た方が良かったかもしれません。	¥0	屋外作品	---	---	---	
観光	二十四の瞳 映画村	△ これは「古き良き風景」ではなく、「古き良き日を真似た映画セット村」ですね。たまたま「八日目の罫」展をやっていたので、映画を懐かし思い出しました。	¥700	Open	9:00	Close	17:00		
アート	065 つぎつぎきんつき 岸本真之	ハッと見た感じだとインパクトの少ない作品ですが、食器をつなぎ合わせて作られていることを確認してから見直す、と、へえ、という感じでした。	¥0	開館	10:30	閉館	17:00		
5/3 土		創製屋	「八日目の罫」で使われたロケ地ですが、外から見ただけだとあまり意味がないですね。電気が通っていないので、ライトアップもできません(土庄など)。とても楽しい乗り物ですが、電気が近づいてくると全く楽しくありません。充電所を見つけても短時間でほとんど回復できないのが残念ですね。私は3時間しか乗らなかったのですが、充電に時間がかかるため、この日は私しか乗れず、1日占有代金のみを設定です。見た目が珍しい車なので、あちこちで話しかけられたりするのが楽しいかは、人によると思います。	¥4,320		9:00	一日貸出し	17:00	
	アート	063 小豆島の光 ワン・ウェンチャー(王文志)	良いです。ミニモビで行きました。以前は中に入れたようですが、今は外観だけです。棚田の景色の中に埋もれている姿も悪くないですが、やはり巨大な竹細工の中に身を置いてみたかったですね。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	061 猪鹿垣の島 齋藤正人	△ ミニモビで行きました。	¥0	屋外作品	---	---	---	
	アート	060 うみのうつわ 長澤伸穂	○ ミニモビで行きました。	¥300	Open	9:30	Close	17:00	
	観光	千枚田	◎ ミニモビで行きました。幹線道路から「小豆島の光」側に見下ろしても棚田が見えますが、上側(北側)の千枚田は見ごたえあります。	¥0	屋外	---	---	---	
	車	三都半島ドライブ	◎ せっかくなので、半島をミニモビ1周してみました。電気残量を気にせず走ったところ、半島の先端でこのままでは電欠で帰れないことに気づき、後半は節電運転を心掛けた。「走行可能距離=3km」でふるさと村に何とかたどり着けまし	¥0					
	食事	Dutch Café Cupid & Cotton	「魔女の宅急便 突写版」の風車の残るパンケーキ屋さん。パン屋のセットはオーリーブ公園に移設されました。残念ながら風車は畳まれていました(畳めるものと初めて知りましたが、...) ミル系のパンケーキとオレンジ紅茶(オレンジ)をいただきました。	---					
	観光	オーリーブ公園	実写版魔女の宅急便のパン屋セットが移設されて、雑貨屋として営業しています。正直、魔女の宅急便テキストはかなり薄く、便乗するならもつとしっかり便乗すればよいのに、と思います。ライセンスの問題でもあるのでしょうか。	---					
	観光	農村歌舞伎	×。1年に1回のイベントらしいので見てみようと思ったのですが、村民にとっても大きなイベントらしく、駐車場がかなり溢れていたため、諦めました。	---					
	アート	071 花弄波島の秘密 吉田夏奈	ふるさと村の建物の中に設置されています。	¥0	開館	10:30	閉館	17:00	
アート	059 迷路のまち~夢幻自在の路地空間~	○ この付近の迷路のまちを、古い民家の中に再現する、という発想は面白いですが。	¥300	Open	9:30	Close	17:00		
観光	エンジェルロード	△ 再び寄ってみました。相変わらず、とても広い道で、ありがたみがありません。手前のお土産屋の前には「道が表れ始める予想時間」がしっかりと書かれていました。やはり広い道の状態では商品価値がないと分かっているようです。HPなどでの「干潮の前後2時間」という表記は何だったのでしょうか。	¥0	開始	18:00	終了	20:00		
車	レンタカー返却	ホテルの人が走行距離をチェックしようとしたところ、車が何者かに運転され始めました。なんと、レンタカーの人がスペアキーで勝手に持って行ってしまふシステムのような。なかなか大味な方式です。	---				返却	18:30	
食事	冷そうめん(フェリー乗り場)	やつと、そうめんを食べましたが、もう少しおいしいと評判の店に行きたかったかも。	¥400						
船	両備フェリー	当初は18:10の予定でしたが、アートの終了時間の関係上、早めることにしました。	¥1,300	土庄港(小豆島)	17:30	新岡山港			
バス	接続バス	バスの中で新幹線のExpress予約をしました。普通の路線バスなので、途中たくさん停車して、寄り道も多いです。	船とセット	新岡山港		岡山駅			
電車		一	岡山			最寄り駅			